

令和8年5月28日

工事名：帯広南商業高等学校屋上防水改修工事（普通教室棟）

質疑事項

1. 図面番号 A-03 において、I 期工事に EXP.J カバー新設とありますが、納まりや詳細の分かる図面がありません。ご教授いただけないでしょうか。
2. 図面番号 A-04 において、押えコンクリートの伸縮目地について、撤去後の目地処理の仕様がありません。設計数量内訳では目地周囲欠損部補修となっております。目地処理の具体的な方法についてご教授いただけないでしょうか。
3. 同上、B 工区はフェンスがありますが外部から中へ出入りする方法についてご教授いただけないでしょうか。

回 答

1. I 期工事ではパラペット立上り幅 120mm、クリアランス 50mm、パラペット立上り幅 120mm 部分の既存 EXP.J カバーを撤去し、塩ビ樹脂系防水シートのリベットシート SW にて立上り全体を一体で防水処理しております。
本工事ではシート防水は存置のまま、600 mm 幅の EXP.J カバーを新設します。
2. 伸縮目地撤去部分に新たに充填はせず、上に敷設する乾式下地処理材（バリボード PS）の不陸に支障がある目地周囲の欠損部を補修する計画です。
3. 外部からフェンス内へ出入りする方法については、受注者の施工計画にて適切に検討し、事前に監督員の承諾を得た上で決定してください。
なお、フェンスを取外すことはできません。